

事務事業 No./名 称	■サービス部門 景観-04 緑政運営事業										
主管課	みどり課					関連課					
分野名	みどり										
目標 (目標値)	緑の基本計画による、都市における緑とオープンスペースの整備・保全に関する総合的な事業推進										
人口等の データ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備 考						
	人 口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)						
	世 帯 数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯							
	事業の対象者数										
運営資源 状 況	決算値(千円)	8,779	5,499	2,282							
	(国・県)			7							
	(負担金等)										
	(一般財源)	8,779	5,499	2,275							
	人員配置数	3.3	2.3	2.3							
	人件費(千円)	30,165千円	21,215	21,372							
	協働の パートナー										
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	38,944	26,714	23,654							
	市民1人当 りの経費(円)	220	151	134							
	対象者1人 当りの経費(円)										
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名										
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)				
		目標値									
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値									

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。				②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。								
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。				④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。								
小事業名	H22決算値	評価 適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)				⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止								
緑政運営事業	8,779千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	■A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要	緑の基本計画実現に向けた事業の推進													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)						
H22年度の課題	緑の基本計画の定期的な見直しの時期を迎え、計画の進捗状況や社会的動向などを勘案し、緑政上の課題解決とより一層の計画充実を求める市民の期待に応える見直しを行う。					
課題解決のための取組	緑政審議会及び庁内検討会等の意見を踏まえ見直しを進め、概要等を広く市民に公表し、どの時点でも市民からの意見を適切に聴くことのできる体制で取り組みを進めた。					
未解決の課題						
今後の方針	緑の基本計画の見直しの状況、市民意見等を踏まえ基本計画の改訂版を策定するとともに、計画実現に向けて引き続き国・県等との連携・調整を図る。					
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	A	※ □事業完了	課長名	みどり課長 川名 達哉

